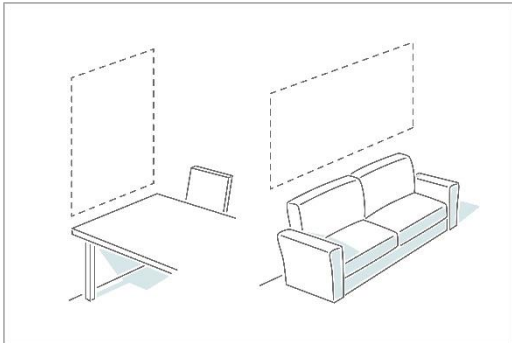


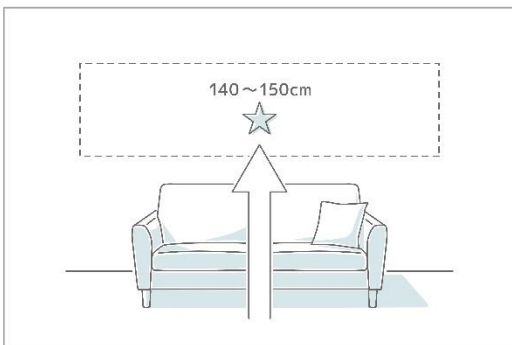
1：場所

空いている壁どこにでも飾るのではなく、インテリアの見せ場に絞りましょう。
家具の上は配置しやすくおすすめです
例：ソファ、キャビネットなど



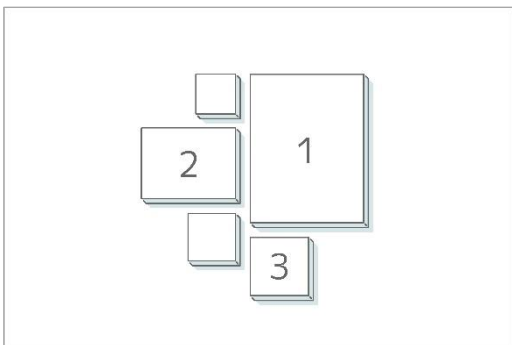
2：形

空間の形を意識してレイアウトするとおさまりが良くきれいに仕上がります。
例：縦長の空間→縦長に配置
横長の空間→横長に配置



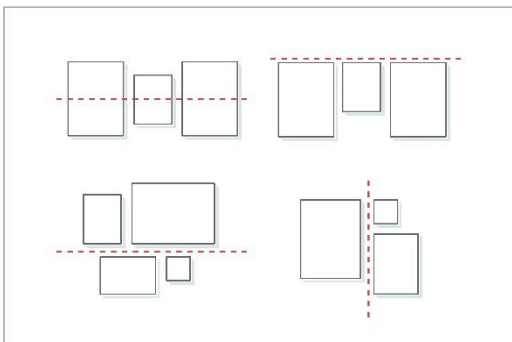
3：高さ

目線の高さを意識し、床から 140～150cm 目安に中心(★)がくるよう配置するのがポイントです。



4：複数飾る場合1

大きいサイズのものから配置するとバランスがとりやすくなります。



5：複数飾る場合2

縦、横、中心などラインを揃えるよう意識して並べると良いでしょう。また、写真と写真の間隔を揃えるときれいに仕上がります。

●作業のコツ

マスキングテープや糸を使い、ライン(赤い点線)のガイドを作ると便利です。